



栃木県農業総合研究センター
いちご研究所 主任研究員

おおもり まさこ
大森 雅子さん

半世紀以上にわたり、収穫量日本一を誇る栃木県のいちご。『いちご王国・栃木』のいちごを支える『いちご研究所』で、広報を担当されている大森さんに、研究所の仕事やいちごの魅力について、お話を伺いました。



日本で唯一『いちご専門』研究機関
『いちご研究所』は全国で唯一のいちご専門研究機関です。新品種の開発はもちろん、流通・消費の調査分析から情報発信まで、いちごに関する総合的な試験研究を行っています。
いちごの品種改良は、まさに気の遠くなるような作業の連続です。膨大な株の中から「美味しい」「栽培しやすい」「病気に強い」という条件をすべて満たすものを厳選します。栃木県の歴代主力品種である『女峰』や『とちおとめ』、そして現在のエース『とちあいか』、贈答用として人気の『スカイベリー』。これらはすべて、この研究所で産声を上げました。
「昔ほどの家庭にも『いちごスプーン』がありましたよね。牛乳と砂糖をかけ、いちごを潰して『いちごミルク』にして食べた思い出がある方も多いはずです。当時の主流だった『女峰』は今より酸味が強かったのですが、最新

の『とちあいか』は、そのまま食べても驚くほど甘くて美味しいですよ」と味への自信をのぞかせます。
プロが教える『美味しいいちご』の見分け方
店頭に並ぶいちごの中から、より美味しいものを選ぶコツを伺いました。「いちごはバナナなどと違い、収穫後に甘みが増す『追熟（ついじゅく）』をしません。つまり、新鮮なものを選ぶのが一番です。見極めるポイントは『ツヤ』。そして品種にもよりますが、『ヘタ（葉っぱ）』に元気があるものが『鮮度が良く、美味しい証拠ですよ。』
美肌効果と心の栄養
いちごは栄養面でも非常に優秀。
美肌効果…1粒にレモン約半分強のビタミンCが含まれています。
妊婦さんにも…胎児の成長に欠かせない「葉酸」が豊富です。
虫歯予防…天然の甘味料「キシリトール」が含まれており、食後のデザートにも最適。
「赤くて可愛らしく、香りも良いいちごが食卓に並ぶだけで、幸せな気持ちになりますよね。いちごは『心の栄養』にもなりますよ」と笑顔で語りながら、首都圏のデパートでは高級品として扱われるいちごも、産地である地元なら、手頃な価格で最高の状態のものが手に入ります。ぜひ、地元の美味しいいちごを存分に味わってください。

ネーミングライツ事業

施設の愛称が決定しました

ネーミングライツの募集をしていた栃木市岩舟文化会館の愛称が決定しました。愛称は、令和8年4月から3年間使用します。正式名称は変更しませんが、広報紙等において愛称を使用していきます。

栃木市岩舟文化会館

愛称 **ホリ電コスモスホール**
命名権者 **ホリエ電設工業株式会社**



なお、岩舟文化会館以外の施設についても、ネーミングライツ事業者の募集をしています。詳細は市ホームページをご覧ください。

☎ 行財政改革推進課 ☎ (21) 2344



気候変動への適応ってどんなこと?

今、地球規模で気候が変化している!

近年、気温の上昇、大雨の頻度の増加、農作物の品質低下、動植物の分布域の変化、熱中症リスクの増加など、気候変動及びその影響が全国各地で頻繁に起きています。豪雨や最高気温を更新するなどの記録的な猛暑に見舞われる頻度も年々増加しており、これらは多くの犠牲者をもたらす、また、私たちの生活、社会、経済に多大な被害を与えています。個々の気象現象と地球温暖化との関係を明確にすることは容易ではありませんが、今後、地球温暖化の進行に伴い、このような豪雨や猛暑のリスクは更に高まること予測されています。

これらの気候変動に対して、生命・財産を将来にわたって守り、経済・社会の持続可能な発展を図るためには「緩和」と「適応」の2つの対策（アクション）が必要です。

「緩和」とは、再生エネルギーの導入や省エネルギー対策による温室効果ガスの排出削減、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑制するための森林等の吸収源の増加など、気候変動を防止するための取り組みをいいます。

「適応」とは、現在すでに起きている、あるいは、将来予測される気候変動の影響に対して、被害の回避・軽減を図り、逆に気候の変化を利用する取り組みをいいます。



【出典】・気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT) ・環境省「Fecojin エコジン」

4月から「栃木市省エネ家電買換え促進事業補助金」がはじまります!!

既設のエアコンと給湯機を、令和8年4月1日以降に、新品の省エネ機器に買換えた世帯が対象です。

補助対象品 市内販売店より購入した新品のもの
・省エネエアコン (統一省エネラベルの表示が3つ星以上) 一世帯2台まで
・高効率給湯機 (エコキュート、エコジョーズ、エネファーム、ハイブリッド給湯機) 一世帯1台まで

※対象機器の詳細については、3月下旬に市のホームページに掲載します。
購入対象期間 令和8年4月1日(水)～令和8年8月31日(月)
補助金額 1台あたり補助対象金額の30% (上限金額が5万円)
申請受付期間 5月11日(月)～9月30日(水) (予算額に達し次第終了となります)

●申請にあたり、市税が未納でない方や、申請の関係書類など条件があります。
●詳しくは市ホームページまたは、問合せ先まで
☎ カーボンニュートラル推進課 ☎ (21) 2776 (4月1日以降は、環境課へお問い合わせください。電話番号は同番)



STOP
温暖化!

カーボンニュートラル